

JR連合 政策News

第208号

2011年12月2日

全国の組合員、家族から要望を求めるたくさんの声！

署名総数、12万2952筆！

まさに最終決戦！JR連合に集う全組合員総力をあげて税制改正要望を勝ち取ろう！



2012 税制改正はまさに最終決戦に突入している。

さる11月28日に開催された民主党税制調査会において、我々が要望していた、いわゆる「三島特例」「承継特例」をはじめ、鉄道用車両にかかる軽油に対する税制（軽油引取税）減免措置を継続すべく、重点要望事項として取り扱うことが決定した。

まさにこの間のJR連合全組合員による総力を挙げた取り組みの結果であり、さらにはJR連合国会議員懇談会や21世紀の鉄道を考える議員フォーラムに所属する議員各位のご尽力の賜物である。

現在舞台は最終の政府間折衝に移されている。我々が要望している項目はほぼ地方税であり、地方税は総務省が所管していることから、最終局面に際し、総務省に対して要請行動を能動的に展開していく。

そうした中、全国各地から数多くの署名がJR連合事務所に続々と集まってきた。この間、JR連合に集う組合員・家族の皆さん、そして地域の皆さんに声をかけて、JRに関わる税制改正要望実現に向けて精力的に展開してきた署名活動では、**12月1日現在で実に12万2952筆にも上る署名を集約することができた。**まさにこの結果が私たちJR連合の総意を如実に物語っているといえる。

また、地方議会では、地方の鉄道を維持すべく、12月1日現在で101もの議会で税制特例措置延長の意見書を採択いただいた。

全ての環境は整った。ここまで高まった気運を追い風にして我々の要望を実現させるべく、JR連合は最後の最後まで全ての組合員と力を合わせて全力で取り組んでいく所存である。

署名にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます！